

古い扇風機から出火

事故の概要

【事例①】使用中の扇風機から出火し、周辺が焼けた。(約36年使用)

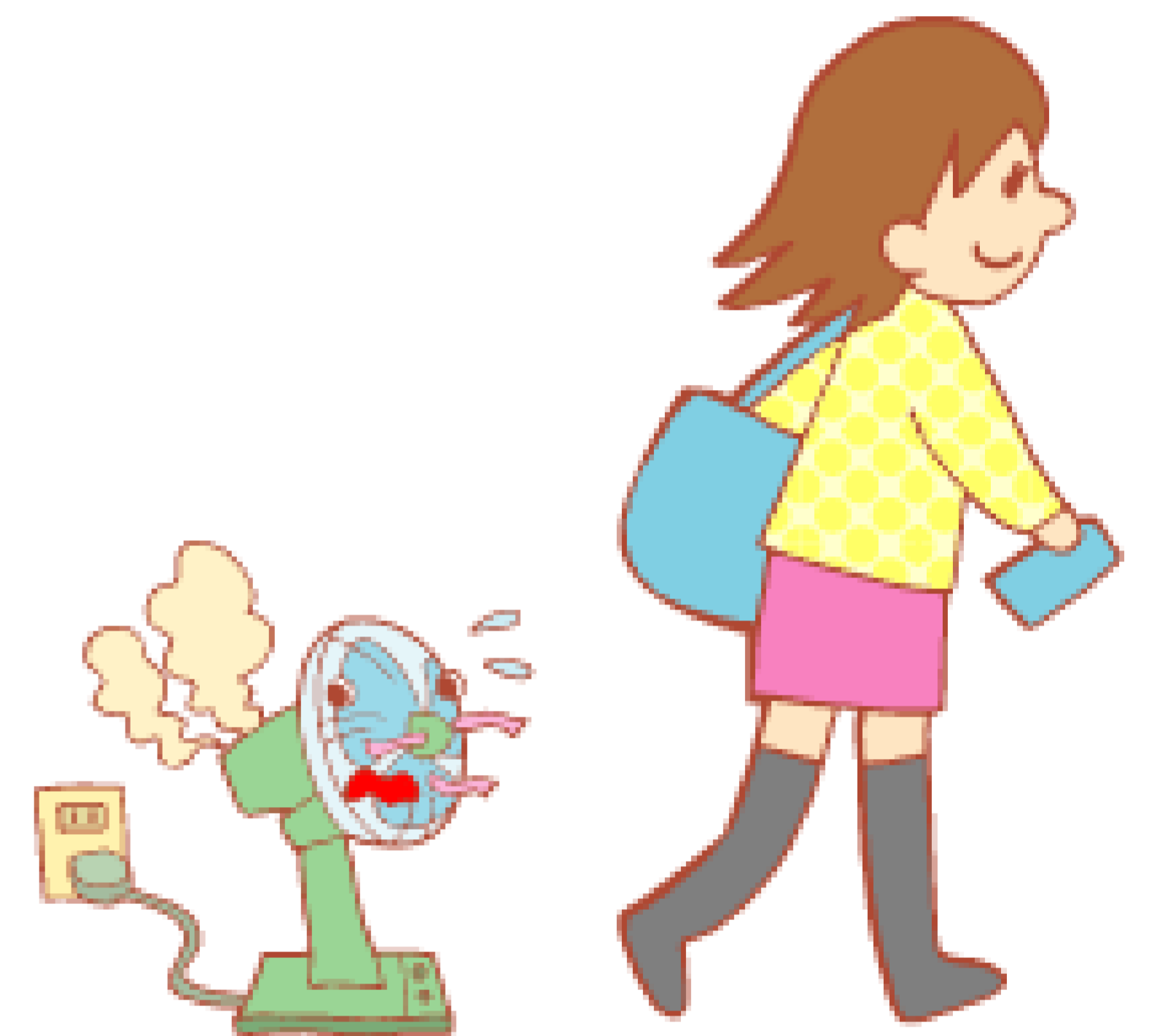
【事例②】スイッチを切り忘れたまま外出したところ、扇風機付近から出火したと思われる火災が発生した。(約38年使用)



事故の原因

【事例①】長期使用によるコンデンサーの絶縁劣化により、ショートして発火したものです。

【事例②】長期使用によるコンデンサーの絶縁劣化、またはモーターへの配線の屈曲疲労によりショートして発火し、樹脂製カバー等に着火したものです。



事故防止のために

- ・長く使っていなかった扇風機は、特に注意してください。
- ・就寝時や人のいない所では、使用しないでください。

- スイッチを入れても、ファンが回らない。
- ファンが回っても、回転が異常に遅かったり不規則である。
- ファンが回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損したりしている。
- 電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定である。

古い扇風機で1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて適切に廃棄してください。

